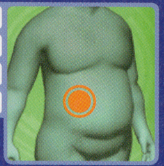


Episode 英雄の記録 3-3

Data

[患部]	大腸
[バイタル]	80(99)
[手術時間]	05:00:00
[超執刀]	イベント発動



アクロポリス社から請け負った患者を処置するエピソード。今にも破裂する危険性のある動脈瘤を収縮剤で成長を抑えつつ、連続して病巣を処置していこう。

The patient's Life is in your hands !

1 切開 E・N 4:54:99 H 04:57:40
腹部を消毒して切開(切開→P34)

2 大腸の処置1 E・N 04:33:70 H 04:37:33
動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与し、ガイドラインを表示させる(動脈瘤→P43)

3 ガイドラインを切開し、瘤を摘出する(動脈瘤→P43)

4 血管の血だまりを吸引し、血管を繋げて縫合(動脈瘤→P43)

5 発生した巨大動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を2回投与し、ガイドラインを表示させる(巨大動脈瘤→P44)

6 ガイドラインを切開し、瘤を摘出する(巨大動脈瘤→P44)

7 血管の血だまりを吸引し、追加トレイにある人工血管を3本の血管のあいだに配置(動脈瘤→P43)

8 人工血管と血管の吻合部×3を縫合(巨大動脈瘤→P44)

9 バイタルを回復する(バイタル回復→P33)

10 大腸の処置2 E・N 03:58:31 H 04:04:40
図アのあの巨大動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を2回投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(巨大動脈瘤→P44)

11 術野を大腸の左に移動させる

12 図アのいの動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(動脈瘤→P43)

13 術野を大腸の右下に移動させる

14 図アのうの動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(動脈瘤→P43)

15 図アのうの瘤を摘出し、血管の血だまりを吸引したら血管を繋げて縫合(動脈瘤→P43)

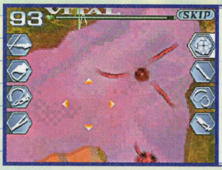
16 術野を大腸の右上に移動させる



1
切開まえにバイタルを99まで回復。HARDでは手術時間を短くするため、すぐに切開したほうがいい。

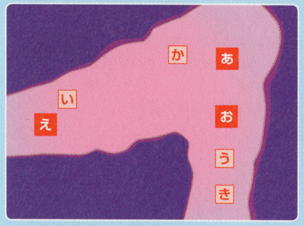


8
人工血管の吻合部を縫合するときは、血管が横一直線の場合、「W」字を描くようにジグザクに縫う必要がある。



10
瘤は切り離すだけで、摘出するのはあと回し。ほかの病巣の瘤を順々に切り離す処置を行なおう。

■図ア(動脈瘤、巨大動脈瘤の発生場所1)



左の図は大腸の処置2、3で発生する病巣の場所を示したもの(□が動脈瘤、■が巨大動脈瘤)。記号はチャート表の番号と対応している。

■図イ(動脈瘤、巨大動脈瘤の発生場所2)



左の図は大腸の処置4で発生する病巣の場所を示したもの(□が動脈瘤、■が巨大動脈瘤)。五十音順に瘤を切り離す処置を進め、すべてを切り離したら順に血管を縫合しよう。

17 図アのあの巨大動脈瘤の瘤を摘出し、血管の血だまりを吸引(巨大動脈瘤→P44)

18 追加トレイにある人工血管を3本の血管のあいだに配置し、吻合部×3を縫合(巨大動脈瘤→P44)

19 術野を大腸の左下に移動させ 15の手順で図アのいの瘤を処置する(動脈瘤→P43)

20 バイタルを回復する(バイタル回復→P33)

21 大腸の処置3 E・N 03:15:64 H 03:16:62
図アのえの巨大動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を2回投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(巨大動脈瘤→P44)

22 術野を大腸の右側に移動させる

23 図アのおの巨大動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与(巨大動脈瘤→P44)

24 図アのかの動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(動脈瘤→P43)

25 術野を大腸の右下に移動させる

26 図アのおの巨大動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与(巨大動脈瘤→P44)

27 図アのきの動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(動脈瘤→P43)

28 図アのおの巨大動脈瘤に収縮剤(黄色の液体)を投与し、ガイドラインに沿って瘤を切り離す(巨大動脈瘤→P44)

29 図アのきの瘤を15の手順で処置する(動脈瘤→P43)

30 図アのおの瘤を17、18の手順で処置する(巨大動脈瘤→P44)

31 術野を大腸の右上に移動させる

32 図アのかの瘤を15の手順で処置する(動脈瘤→P43)

33 術野を大腸の左側に移動させる

34 図アのえの瘤を17、18の手順で処置する(巨大動脈瘤→P44)

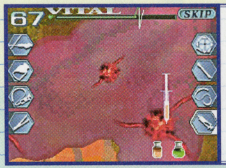
35 大腸の処置4 E・N 03:02:71 H 03:04:34
巨大動脈瘤×2と動脈瘤×3が出現後に超執刀イベント発生

36 図イで患部の位置を確認し、く~しの順番で瘤を切り離す(動脈瘤→P43、巨大動脈瘤→P44)

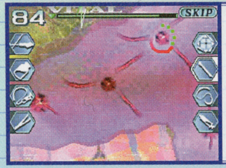
37 動脈瘤×3を15の手順で 巨大動脈瘤×2を17、18の手順で処置する(動脈瘤→P43、巨大動脈瘤→P44)

38 閉創 E・N 02:53:67 H 03:00:33
切開した部位の閉創処置を行なう(閉創→P35)

The patient is saved !



23
瘤の成長を抑えるのが目的のため、ガイドラインが表示されない程度に収縮剤を投与するのがポイント。



36
強制で超執刀を使うので、効果は大腸の処置4を終えるまで続く。落ち着いて手術を進めていこう。



38
手術時間に関するスペシャルボーナスも確認しておき、残り時間に余裕があるならバイタルを回復しよう。

SPECIAL BONUS

No	SPECIAL BONUS 獲得条件	EASY	NORMAL	HARD	獲得スコア
1	Miss 判定無し				400
2	○○○秒以上残して手術終了 ※	120	150	180	700
3	Cool 判定○○回以上取得	8	10	12	600
4	動脈瘤を破裂させない	—	—	—	300

※分表示では、EASYが2:00、NORMALが2:30、HARDが3:00

OPERATION RANK

ランク	スコア
C	5200 未満
B	5200 ~ 7099
A	7100 ~ 8499
S	8500 ~ 9299
XS	9300 以上